

令和6年度 かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会

第2回 発達障害児・者のネット・ゲームとの付き合い方/依存について

今年度は、発達障害を有する人に生じるメンタルヘルス問題、依存や嗜癖、いじめやトラウマ問題に関する見立てや治療・支援について学びます。発達障害を有する人が健康でその人らしく生活を営むには、メンタルヘルスに着目した関わりが重要となります。4回の研修を通じて、今日的な課題である、いじめ・トラウマ、ゲームやネット嗜癖、風邪薬・鎮咳薬等処方薬の乱用・依存の予防や回復のための支援について、地域全体で標準的な対応ができるようになればと考えました。

また思春期・成人期の発達障害の診断と支援のコツを共有し、診療・支援に役に立つツール・資料についても地域全体で活用できるように、ホームページで「診療役立ちツール」を公開しました。研修会ではこれらツールについてもご紹介をします。

ライフコースを通じて、すこしでも当事者の生きづらさが緩和し、自己効力感の回復を得て生活ができるように伴走して支えることが、地域の包括的ネットワークのなかで実現することを願います。

第2回は「発達障害児・者のネット・ゲームとの付き合い方/依存について」をテーマに実施します。演者の関正樹先生は、このテーマについて2冊の書籍を出版し、子どもの世界をよく知った上での必要な関わりについて発言をされています。

・「子どもたちはインターネットやゲームの世界で何をしているんだろう？ 児童精神科医からみた子どもたちの「居場所」（金子書房）」

・「思春期の「つながる気持ち」はどこへ行く？ 学校に行きづらい子どもとネット・ゲーム・SNS（日本評論社）」

当日は関先生の講演に続いて、依存症支援を専門とする宋龍平先生、児童精神科医の高山恵子先生と関正樹先生でこのテーマについて討議をして、日々の臨床に資するものを発見したいと思います。参加者からもチャットでの質問をいただき、議論を立体的なものとしたいと思います。

皆様の参加をこころからお待ちしています。

【実施主体】 岡山県 岡山市

【実施機関】 子どもの心の診療拠点病院 地方独立行政法人岡山県精神科医療センター

【研修形式】 オンライン（Zoomウェビナーを利用）

【参加対象者】 医師・医療専門職・福祉専門職・行政職

【開催日】 第2回 令和7年1月30日（木）19:00～20:45

時間	内容
19:00～19:05	開会のあいさつ
19:05～19:50	「発達障害のある児童とネット・ゲームの世界」 講師：医療法人仁誠会 大湫病院 児童精神科医 関正樹先生
19:50～19:55	指定発言 クリニカルクエスチョン 指定討論者：岡山県精神科医療センター 精神科医師 宋龍平先生
19:55～20:00	指定発言 クリニカルクエスチョン 指定討論者：希望ヶ丘ホスピタル 精神科医師 高山恵子先生
20:00～20:35	総合討議
20:35～20:45	質疑応答

オンデマンド配信：令和7年1月31日(金)～令和7年3月31日(月)17:00まで、上記Live研修の内容を配信いたします。研修終了後、参照用URLをメールでお送りします。

【申込期限】：令和7年1月20日(月)

【申込方法】：岡山県電子申請サービス又はFAXをご利用ください

○岡山県障害福祉課HP (<https://www.pref.okayama.jp/page/947769.html>)

○岡山県精神科医療センターHP(<https://www.popmc.jp/home/nwogvzae/zx2719rq/>)

「令和6年度 かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会」

*岡山県電子申請サービスへは上記サイト又は二次元コードからお申し込みください。



岡山県電子申請サービス二次元コードはこちら →

(FAX 送信先) 岡山県子ども・福祉部障害福祉課 大内 FAX 086-224-6520

- ★研修修了者(岡山県内の医師に限る)には岡山県知事名での修了証を交付します。
- ★県で研修修了医師の名簿を作成し、支援体制整備に向けて、掲載の同意をいただいた方について、岡山県のホームページに掲載させていただきます。
- ★日医生涯学習教育講座に認定されます。申請を希望される場合は、申込時に医籍番号をご記入ください。なお、認定には研修の最後までご参加いただくことが条件となりますので、ご注意ください。

(お問合せ先) 岡山県精神科医療センター 総務課 志茂/医師支援班 三木
電話番号：086-225-3821 MAIL:kakaritukei@popmc.jp

【全4回の研修内容と日程】

日時	内容
【第1回】 「いじめ・虐待・トラウマケア」 令和6年12月12日(木) 19:00～20:45	講演1:「現場で活かすトラウマの視点～トラウマを専門としない立場でできること～」 講師:奈義ファミリークリニック 医師 田中道徳先生 講演2:「歴史に目をむけること～特性理解とトラウマケアの重なり合い～」 講演2:岡山県精神科医療センター 精神科医師 古田大地先生 座長:ココイロクリニック 院長 佐藤俊介先生
【第2回】 発達障害児・者のネット・ゲームとの 付き合い方/依存について 令和7年1月30日(木) 19:00～20:45	講演:「発達障害のある児童とネット・ゲームの世界」 講師:大湫病院(岐阜県瑞浪市) 児童精神科医 関正樹先生 指定討論者 岡山県精神科医療センター 精神科医師 宋龍平先生 希望ヶ丘ホスピタル 精神科医師 高山恵子先生 座長:岡山県精神科医療センター 精神科医師 佐藤康治郎先生
【第3回】 発達障害と依存症の重複事例への 対応について 令和7年2月27日(木) 19:00～20:45	講演1:「見過ごされがちな関連性:アディクションと神経発達症」 講師:岡山県精神科医療センター 精神科医師 橋本望先生 講演2:「アディクション問題の背景にある発達障害～自己治療仮説として～」 講師:岡山県精神科医療センター 公認心理師 牧野史奈先生 座長:味野医院 院長 吉村優作先生
【第4回】成人期の発達障害 令和7年3月27日(木) 19:00～20:45	講演1:「成人期の発達障害診断のコツと支援上の工夫」 講師:昭和大学発達障害医療研究所 所長 太田晴久先生 指定討論者 なのはなクリニック 児童精神科医 高橋友香先生 林道倫精神科神経科病院 精神科医師 原敏志先生 座長:岡山県精神科医療センター 院長 来住由樹先生

令和6年度 かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会
第2回 発達障害児・者のネット・ゲームとの付き合い方/依存について
(1月30日)

※第1回研修会にお申込みいただいた方は、第2回目以降はお申込みの必要はありませんのでご注意ください。

受講申込書

受講回について	全4回 (1回お申込みいただくと全4回受講申込完了とさせていただきます)		
フリガナ 氏名		連絡先 電話番号	※日中連絡がつく電話番号をご記入ください。
所属医療機関名等			
所属医療機関等 住所	〒		
職種 (該当する方を「○」で囲み、「診療科」又は「職種」を記載してください。)	医師 ・ その他	医師の場合 (診療科)	
		その他の場合 (職種)	
E-mail アドレス	(記載のアドレスにZoomの受講方法、動画の視聴方法等を送付します。) ※メール環境都合により、outlook と hotmail、携帯電話のキャリアメール以外 のアドレスでご登録ください。		
修了者名簿の県 ホームページ掲 載について	(医師の方は、いずれかを○で囲んでください。) 同意する ・ 同意しない		

以下は、日医生涯学習教育講座に認定を希望される方のみご記入ください

医籍番号		岡山県医師会 会員区分	会員 ・ 非会員
------	--	----------------	--

【FAX 番号】 086-224-6520

岡山県子ども・福祉部障害福祉課 (担当：大内)